

寺小だより

令和4年度 9月号 NO.6
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上佐智子
☎ 0721-29-1477

失敗することを学ぶ

私は、子どもたちが自分に自信を持ち、自分を好きでいてほしいと願っています。そのために、小さな成功体験をたくさん積んで欲しいと思います。「やればできた」「挑戦したら成功した」これは素晴らしい経験です。



しかしながら、「どんなにがんばっても、うまくいかないこともある」「失敗しても大丈夫」ということも、できれば子どもの中に少しずつ学んで欲しいと思います。小さな失敗を経験することは、とても大切です。親としては、わが子に辛いことや失敗の経験をできればさせたくないとも考えることも自然な感情だと思います。でも転んだりつまづいたりしたことが無いまま、思春期に入ってしまうことは心配です。一度も失敗しない人生があるとも思えません。転んでも、立ち上がり方を知っていること、転んでも、また歩き出す力を身に着けていることが、人生をしなやかに生きていくコツではないでしょうか。

「失敗を怖れず挑戦する」「失敗しても、その経験を糧にできる」そんな子どもたちを育てていきたいと思います。昔の人は子育てについて、「目をかけて、手はかけず」と言いました。子どもの様子にはしっかりと目を配りながらも、大人がすぐに手助けすることは少し控えて、成長を見守っていくことも、時には必要ということでしょう。なかなか難しいことかもしれませんが、「失敗しても大丈夫。ちゃんと見守っているよ。あなたの味方だよ」のメッセージを子どもたちに届け、励ましていきたいものです。

どうぞ2学期も、本校の教育活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

◎^{しかく}四角の中は、^{なか}子どもたちも^こ読^よみましょう。



^{しっぱい}失敗は ^{せいこう}成功のもと

^{えじそん}エジソンは ^{でんきゅう}電球を ^{はつめい}発明した人です。 ^{なんかい}何回も ^{なんかい}何回も ^{しっぱい}失敗して、 ^{まんかい}2万回くらい ^{せいこう}ちょうせんして ^{せいこう}ようやく成功したそうです。

^{しっぱい}失敗しても、あきらめずに ^{せいこう}つづけければ、成功するかもしれません。たとえ ^{せいこう}成功しなくても、あなたの ^{どりよく}努力は ^{せいちよう}かならずあなたを成長させます。